

【児玉委員提出資料】

放影研成人健康調査で被ばく線量と関連して増加又は低下している健診項目

- 身長・体重： 小児期並びに胎児期被ばくで低下（作業者には該当せず）
- 血圧：上昇
- 白血球数：高線量被爆者で増加（2Gy 以上）
- ヘモグロビン：低下
- 腎機能：低下（eGFR の低下）
- 総コレステロール：増加（特に女性）
- HBs 抗原：増加
- CRP：増加
- リュウマチ因子：増加

（注）被ばく線量と関連が見られているが、そのことを放射線が引き起こしていることを意味しているとは必ずしも言えない。